

吹田市勤労者福祉共済運営委員会（会議概要）

- 1 日 時 令和4年11月17日（木） 午前10時00分～午前11時00分
- 2 場 所 吹田市立勤労者会館（アスワーク吹田）2階 大研修室（1）
- 3 出席者 安藤委員・井上委員・植田委員・小島委員・土橋委員・岩井委員
山口委員・嵯峨委員・蜷川委員
- 欠席者 岸原委員・松下委員・矢野委員
- 事務局 井田部長・橋本次長・萩原参事・西村主査・幅岸主任
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議題 (1) 吹田市勤労者福祉共済令和5年度予算案
(2) 吹田市勤労者福祉共済各種申請における電子申込システムの活用について
(3) 吹田市勤労者福祉共済各種申請書等の様式変更について

開会の挨拶。

会長より挨拶。以降、会長が進行。

委員の半数以上の出席があるため委員会は成立。傍聴申請はなし。

資料の確認。

吹田市勤労者福祉共済 会議次第

資料1 吹田市勤労者福祉共済令和5年度予算案

資料2 吹田市勤労者福祉共済の収支について

資料3 吹田市勤労者福祉共済各種申請における電子申込システムの活用について

資料4 吹田市勤労者福祉共済各種申請書等の様式変更について

資料5 吹田市勤労者福祉共済貸付基金に関するアンケートの実施について

◆資料1 資料1 吹田市勤労者福祉共済令和5年度予算案について説明。

◆資料2 吹田市勤労者福祉共済の収支について説明。

委員：そもそも来年度の福利事業の予算案については、事務局の案か。事業主や従業員の意見は反映されないのか。

>福利事業の応募時などでアンケートを実施しており、被共済者の意見を受けて、よりふさわしい企画としている。

委員：美術館のチケット斡旋を利用させていただいている。普段、なかなか行けないところで、とても楽しませていただいた。またそのような企画があればうれしい。

>美術館などのチケット斡旋については、予算段階では未確定なものとなり、予算案には組み込んでいないが、直近の11月号でも募集させていただいた「アリス展」も多くの方から応募いただいている。今後も企画していきたい。福利事業の際にのアンケート以外にも、運営委員会などでもさまざまな御意見をお伺いし、御要望等も踏まえて様々な事業を企画している。今後も引き続き忌憚のないご意見をいただきたい

委員：家庭常備薬斡旋の予算の取り方について、500円の補助額に全被共済者の人数をかけているが、こんなに応募はないのではないのか。

>今年度、初めて実施した企画で、応募人数は約1,000人であった。

委員：それであれば、例えば半分の人の方が妥当ではないか。

>今後の流れが読み切れないことがあるので、最大限の枠を確保するために計上している。

委員：個人的には、家庭常備薬の斡旋はとてもいい企画であるので、今後も引き続き実施しただきたい。

委員：ナガシマリゾートの割引券はあるが、なばなの里も入れてほしい。お花も綺麗し、イルミネーションも、長い期間実施されている。ナガシマリゾートとセットで斡旋してほしい。
>いただいたご意見の可能性も含めてあっせん業者にも確認する。

委員：個人的には、甲子園球場のチケットが大変人気があるので、年間シート2シートを4シートに増やせないか。

>事務局としては、予算の範囲内で色々な分野で事業を実施したいと考えている。令和5年度については難しいが、今後利用頻度の低い事業などがあれば、甲子園球場のシートの拡充についても検討したい。

◆資料3 吹田市勤労者福祉共済各種申請における電子申込システムの活用について説明。

委員：こちらは紙の申請も引き続き受け付けてくれるのか

>委員おっしゃるとおり、並行して受付する。

委員：永年勤続慰労金と傷病見舞金は、事業主は対象外なのか？

>おっしゃるとおり、事業主の方は制約がある。

委員：役員や事業主の特性の説明が必要ではないか。

>一度整理して、また書面にて説明させていただく。

◆資料4 吹田市勤労者福祉共済各種申請書等の様式変更について説明。

委員：勤労者福祉共済やそれ以外でも、性別記載の配慮をしてほしい。

>承知した。

◆資料5 吹田市勤労者福祉共済貸付基金に関するアンケートの実施について説明。

委員：そもそも基金を活用されたという実績を聞いたことがあまりない。

>確かに問合せはあるが、実績は少ないため、皆様の認知度も含めてアンケートを実施したい。

委員：利率が高いけれども、借りられて滞納となった際の、事務局の負担も心配だ。この事業自体が現実的でないこともある。アンケートの回答を踏まえて、検討するのか。

>近隣市で、貸付基金を持っている市町村がなかった。他のエリアや都道府県などに問い合わせさせていただき、どんな方法があるのか事務局で調査させていただきたい。またその是非や事業自体の是非をアンケートでお伺いできればと思う。

以上